

月刊食糧ジャーナル

1-2

24~27

特集 《連載第309回》

コシヒカリを超えるコメ 備蓄米放出は高騰対策でなく不足対策 〈特別編〉米不足時代のはじまり

28~31

シリーズ／新体制整える卸各社の新戦略

- ①ミツハシ／独自の高付加価値玄米商品
機能性表示食品「澄バックごはん」新発売
インフルエンサーを招いて試食会も開催
- ②幸南食糧／時代の変化に対応し進化続ける
グッドカンパニー大賞特別賞受賞。社会貢献性や将来性評価され

60~67

金芽米／大阪府泉大津市マタニティ応援プロジェクト検証速報 金芽米の継続摂取の検証結果。「新生児の体重増加」論文発表

76~79

サタケニュース／

- ①重要課題として継続的に掲げる5つの項目が順調に成果を出す
- ②新型業務用精米機「ミルモア」を1月17日より販売を開始
- ③種籾消毒処理装置「SASTEMA(サスティマ)」を1月23日に発売

22~23

■今月の視点／農水相が政府備蓄米放出の準備表明 米価高騰に対応。買戻し条件付きで



CONTENTS

ワイド構成／産米特集

- 32～33 **山形** 県が高温に強いオリジナル新品種を発表
「山形142号」、9年産デビューへ。中生・大粒・良食味・多収・耐暑性
- 34～37 **北海道** 北海道米の新たな付加価値、取り組み進む
「みどりの北海道米チャレンジ」、着実に広がる「環境負荷軽減」
- 38～41 **秋田** 令和6年産米「美味しい“あきたこまち”コンテスト」
最優秀賞受賞者は阿部静夫さん。徹底したほ場の水管理が決め手
- 42～45 **岩手** いわて純情米3銘柄の品質・食味コンテスト開催
幅広い地域の生産者から出品。いわてブランド米発売30周年
- 46～49 **宮城** 全農宮城県本部、今後の生産体系を見据えて
乾田直播試験展示圃の取り組み。6年産は5JA・8圃場で実施
- 50～53 **青森** 「令和6年産あおもりの旨い米グランプリ」を開催
初入賞でグランプリ受賞が続出。青森県は6年産反収が全国1位
- 54～57 **千葉** 「令和6年産千葉米食味コンクール」を開催
千葉県知事賞に川名一将さん(コシヒカリの部)、鈴木孝徳さん(粒すけの部)
- 58～59 **栃木** U字工事がショッピングモールで「とちぎの星」のコラボイベント
来場者多数。お笑いコンテストなどさまざまな内容で大きなPR効果

68～71 **第26回米・食味分析鑑定コンクール:国際大会in北杜**
国内と中国などから出品多数。4736点の良食味米が結集する
高温下でも応募数前回は93%に。国際総合部門「金賞」は18点

72～73 **全米販(全国米穀販売事業共済協同組合)の「全国共通おこめ券」**
好みの米と引き換えができて、もらって嬉しい実のある贈りもの
発行枚数の累計5億1400万枚(令和6年11月末現在)
●「全米販ごはん彩々賞」に佐賀県の山口雄士さん(子ども絵画展2024)

74～75 **栄養強化米「新玄サプリ米」(ハウスウエルネスフーズ(株))**
いつものごはんに混ぜるだけで手軽に栄養補給
毎日の健康はしっかりごはんを食べることから

※月刊「食糧ジャーナル」のご送付に使用いたしましたご購入者の皆様の個人情報、ご送付以外の目的では使用いたしません。
今月の表紙／ロウバイ